

4 板橋産業ブランドに関するトピックス

(1) 主な取り組みの報告

(1) 主な取り組みの報告

① 世界に誇るITABASHI Quality !

- 板橋区を代表する企業の魅力を区内外に発信 -



(1) 主な取り組みの報告

① 世界に誇るITABASHI Quality！ -板橋区を代表する企業の魅力を区内外に発信-



第66回いたばし花火大会のパンフレットにブランド・コア会議参加企業や産業団体を見開きページにまとめて掲載。ブランド・コア会議の紹介も含めてPRしました。

(1) 主な取り組みの報告

① 世界に誇るITABASHI Quality! ～板橋区を代表する企業の魅力を区内外に発信～





ITABASHI Quality
～世界に誇るメイド・イン・イタバシ～

「匠の力で世界との架け橋へ」

板橋区から世界へ広がる最先端技術と製品

ここに展示されているのは、板橋区を代表する多くの企業の優れた技術と製品です。これらの企業は、次世代を担う子どもたちの未来を思いやり、いばし未来の無限の可能性に挑戦し、未来の技術を、研究開発の成果に貢献しています。医療機器、計測器、特殊素材、製造ロボットなど、多岐にわたる分野で世界トップレベルの技術を持つこれらの企業は、最先端の製品を生み出し、世界中で活躍しています。板橋区がものづくりの力をぜひご覧ください。

経産産業アワード総務会賞の輝き
(2021年11月)

本賞は製造業を主とする経済活動の発展に貢献する企業に贈られる賞です。ITABASHI Quality展示に展示された「超小型高精度計測器」が、この賞を受賞しました。これは、超小型高精度計測器の分野で、世界トップレベルの技術を持つ企業が、最先端の製品を生み出し、世界中で活躍していることをPRしました。

新たに取り組んだ、未来の最先端コンテスト発表の輝き
(2021年11月)

「超小型高精度計測器」は、最先端の技術と製品を生み出す企業に贈られる賞です。ITABASHI Quality展示に展示された「超小型高精度計測器」が、この賞を受賞しました。これは、超小型高精度計測器の分野で、世界トップレベルの技術を持つ企業が、最先端の製品を生み出し、世界中で活躍していることをPRしました。

板橋区から世界へグローバルに活躍する区内企業～



注釈

- アイアチ株式会社
- 株式会社サイトウ製作所
- 株式会社ニクダ
- 株式会社タノメー
- トーハツ株式会社
- 株式会社トアコン
- 株式会社株式会社
- サンテック株式会社
- 株式会社ルケオ

板橋区企業の技術は、医療、環境、安全、計測など様々な分野で世界中の人々の暮らしを支えています。

第29回いたばし見本市で世界に羽ばたく子どもたちを応援する地域企業の優れた技術と製品を紹介する「ITABASHI QUALITY展示」を展開。板橋区から世界へ広がる最先端の技術や製品を通して区内企業が世界でも幅広く活躍していることをPRしました。

(1) 主な取り組みの報告

① 世界に誇るITABASHI Quality! -板橋区を代表する企業の魅力を区内外に発信-



黄綬褒章を受賞されたトーハツ(株)日向社長にグローバル市場へ挑戦してきた道のりと戦略について語る記念講演を行っていただきました。



産業用ガス検知警報機器で国内をリードする理研計器(株)様に海外戦略をテーマに講演を行っていただきました。

(1) 主な取り組みの報告

① 世界に誇るITABASHI Quality! -板橋区を代表する企業の魅力を区内外に発信-



(株)タニタ様、(株)トプコン様、(株)チノー様3社によるパネルディスカッションを実施、その後の交流会も大変盛況でした。

(1) 主な取り組みの報告

② 未来に羽ばたく子どもたちを全力応援！

- インナーブランディングに関する取組を進めていきます -



(1) 主な取り組みの報告

② 未来に羽ばたく子どもたちを全力応援！ - インナーブランディングに関する取組を進めていきます -



第29回いたばし産業見本市でグローバルに活躍する(株)サイトウ製作所様が世界にはばたく子どもたちを応援する「多機能共同施設建設プロジェクト」について講演を行いました。

板橋区スポーツ大使を務める、パリオリンピックフェンシング日本代表の江村美咲選手も登壇し、ともに未来を担う子どもたちへエールを送りました。

(1) 主な取り組みの報告

② 未来に羽ばたく子どもたちを全力応援！ - インナーブランディングに関する取組を進めていきます -



昨年オーストラリアで開催されたファーストレゴリーグの世界大会に出場し、ロボット・デザイン部門（プレゼンテーション部門）で第1位を受賞した板橋区立第五小学校を中心としたチーム、「TEAM NARI-OKA Stella（現：TEAM NARIITA Aster）」が登場。素晴らしいプレゼンテーションを披露しました。後日、理化学研究所の大森先生に次の世界大会に向けたアドバイスをいただきました。

(1) 主な取り組みの報告

② 未来に羽ばたく子どもたちを全力応援！ - インナーブランディングに関する取組を進めていきます -



昨年に引き続き、土曜日のパブリックデーは子どもたちの体験型ワークショップを実施。子どもたち向けの体験を用意する出展ブースも多く、ものづくりや科学の楽しさを知ることができる1日となりました。

(1) 主な取り組みの報告

② 未来に羽ばたく子どもたちを全力応援！ - インナーブランディングに関する取組を進めていきます -



第6回を迎えた「いたばし未来の発明王コンテスト」は最終審査に残った8名が自分の発明アイデアをプレゼンテーションしました。6年生のホウホウ莉菜さんのアイデアがグランプリを受賞しました。

(1) 主な取り組みの報告

③国立研究開発法人理化学研究所と研究協力協定を締結！

- 区の産業と研究成果の社会実装の取組をより一層加速させます -



(1) 主な取り組みの報告

③国立研究開発法人理化学研究所と研究協力協定を締結！ -区の産業と研究成果の社会実装の取組をより一層加速させます-



令和7年9月3日、理化学研究所と研究協力協定を締結しました。
これにより研究協力の対象が拡大され、区内事業者が理研の先端技術や知見にアクセス可能になります。区内産業の高度化と新産業創出のほか、産学連携を通じた区内企業の技術革新や新製品開発、高度な技術人材の育成などが期待されます。

(1) 主な取り組みの報告

④ いたばしの産業レガシーを深掘り！

－ 板橋区の歴史的な産業ストーリーを活かしたブランディングを更に推進していきます －



(1) 主な取り組みの報告

④ いたばしの産業レガシーを深掘り！ - 板橋区の歴史的な産業ストーリーを活かしたブランディングを更に推進していきます -



第29回いたばし産業見本市で理化学研究所大森先生、東京大学宇宙線研究所砦先生、区学芸員によるトークセッションを行いました。ファシリテーターを交え、科学研究の面白さや醍醐味を語り、板橋区の地域性が育んだ研究精神の過去・現在・未来を感じることができる会となりました。

(1) 主な取り組みの報告

④ いたばしの産業レガシーを深掘り！ - 板橋区の歴史的な産業ストーリーを活かしたブランディングを更に推進していきます -



板橋区出身の故・根岸重一氏が発明した世界初のカラオケ装置「ミュージックボックス」が昨年、IEEE（米国電気電子学会）から「IEEEマイルストーン」として認定されたことを受け、その名誉を称えるとともに、ご家族を招いて、貴重なミュージックボックスのデモンストレーションを行いました。

(1) 主な取り組みの報告

④ いたばしの産業レガシーを深掘り！ - 板橋区の歴史的な産業ストーリーを活かしたブランディングを更に推進していきます -



「近代化遺産全国一斉公開2025」の開催に合わせて、国史跡「陸軍板橋火薬製造所跡」を特別公開しました。当日は、雨天にも関わらず、区内外から1,300名を超える多くの方々が訪れ、イベントは大盛況で終了しました。

建物内では、学芸員によるツアーやパネル展示によるこの地の歴史の紹介の他、来訪者と積極的なコミュニケーションを図り、整備に関する様々なご意見を伺いました。

(1) 主な取り組みの報告

④ いたばしの産業レガシーを深掘り！ - 板橋区の歴史的な産業ストーリーを活かしたブランディングを更に推進していきます -



理化学研究所様で行っている一般公開イベントに今年、板橋区として初めて参加し、旧板橋分所で活動した研究者やその研究内容、理研と板橋区との関係について紹介するパネル展示を実施しました。また、理研広報部と物理科学研究推進部のご協力のもと、公開エリア内を巡るクイズラリーも開催し、子どもから大人、一般の方から研究者まで、幅広い層の方々にご参加いただきました。

(1) 主な取り組みの報告

④ いたばしの産業レガシーを深掘り！ - 板橋区の歴史的な産業ストーリーを活かしたブランディングを更に推進していきます -



第29回いたばし産業見本市では、土曜日のパブリックデーに産業ミュージアム（仮称）として整備予定の旧理化学研究所で謎解きツアーを実施しました。学芸員による解説も行い、楽しみながら学べるプログラムとなりました。



デジタルミュージアム
公開！
ぜひご覧ください。



(1) 主な取り組みの報告

⑤ クリエイターとのコラボレーション

- 創造性を活かした板橋区産の製品・商品のブランディングを進めていきます -



(1) 主な取り組みの報告

⑤ クリエイターとのコラボレーション - 創造性を活かした板橋区産の製品・商品のブランディングを進めていきます -



板橋のいっぴん
ippin



板橋区を代表する食のブランドである「いたばしのいっぴん2025」の認定に伴い、キービジュアル、ロゴをリニューアルしました。
キービジュアルはハダヨシコ氏、ロゴは柿木原政広氏が制作。
ロゴマークには、2つのiを店主様とお客様に見立て、その間に美味しさの喜びと約束があることを目指したいという思いが込められています。

(1) 主な取り組みの報告

⑤ クリエイターとのコラボレーション - 創造性を活かした板橋区産の製品・商品のブランディングを進めていきます -



区内の印刷製本事業者の有志で組織された印刷分科会と共に、「ウィンメルブック※」など、印刷・同関連業で培ってきた知見を活用した製品開発や販路開拓を行っています。昨年は女子美術大学とコラボレーション授業を実施し、フィールドワークや「まちを絵で描く」発想を取り入れながら、学生が自由な視点で板橋の風景や日常を描きました。学生たちの新たな視点は今年の秋完成予定の「板橋版ウィンメルブック」にも取り入れていきます。

? ウィンメルブックとは



4 板橋産業ブランドに関するトピックス

(2) 今後の取り組み

(2) 今後の取り組み

①みんなに かけ橋 いたばし創造都市宣言

-人とまち、文化と産業を「つなげる」、創造都市の実現に向けた産業戦略 -



(2) 今後の取り組み

①みんなに かけ橋 いたばし創造都市宣言 -人とまち、文化と産業を「つなげる」、創造都市の実現に向けた産業戦略 -

みんなに かけ橋 いたばし創造都市宣言



板橋区は、区民一人ひとりの創意を原動力とし
あたたかでやさしいつながりを創り出す
創造都市 (Creative City) であることを宣言します。

創造都市とは、芸術・文化・デザインなどの
創造的な活動を、地域の価値創出、課題解決、
人と人の交流につなげ、その取組を継続する都市です。

板橋区は、その実現のため、
「絵本のまち板橋」を軸とした活動を進めています。
これは、絵本の都ポローニヤとの交流、
図書館・美術館の実績、
印刷・製本などのものづくり基盤を土台に、
絵本の持つ創造性と寛容性を活かし、
様々な交流や連鎖を生み出している取組です。

私たちは、デザインを、
人々の創意や地域の資源の潜在的な価値を誰もが理解し、
活用していくための知恵、
人と地域と未来をつなぐかけ橋と捉えます。
今後もこのデザインの考え方をまちづくりの
あらゆる場面に応用し、交流・対話を重ねながら、
持続可能な地域社会を共に創造していきます。

1. 人と人との「つながり」を育む

日々の暮らしの中にある一人ひとりの「創意」を尊重するとともに、
そこで生まれる個性を受け入れる「寛容性」が息づく地域文化を育むことで、
誰もが社会とのつながりを実感できる包摂的な環境を整えます。

2. 人とまち、文化と産業を「つなげる」

「人」と「創意」を起点とし、
対話を通じて活動を生み出すまちづくりのプロセスを重視することで、
新たな文化的挑戦を産業振興のみならず、
地域社会の様々な分野へとつなげる創造の循環を育み、
持続可能な地域経済の実現をめざします。

3. 世界を「つなぎ」、未来をひらく

住民、NPO、企業、団体など、多様な主体が共創する基盤を整え、
「絵本のまち」を軸とした共感と参画の好循環を創出します。
このつながりから生まれる発信を国際的なネットワークへ発展させ、
そのハブとして地球規模の課題解決に取り組みます。

令和8年1月28日 板橋区長

坂本 健

(2) 今後の取り組み

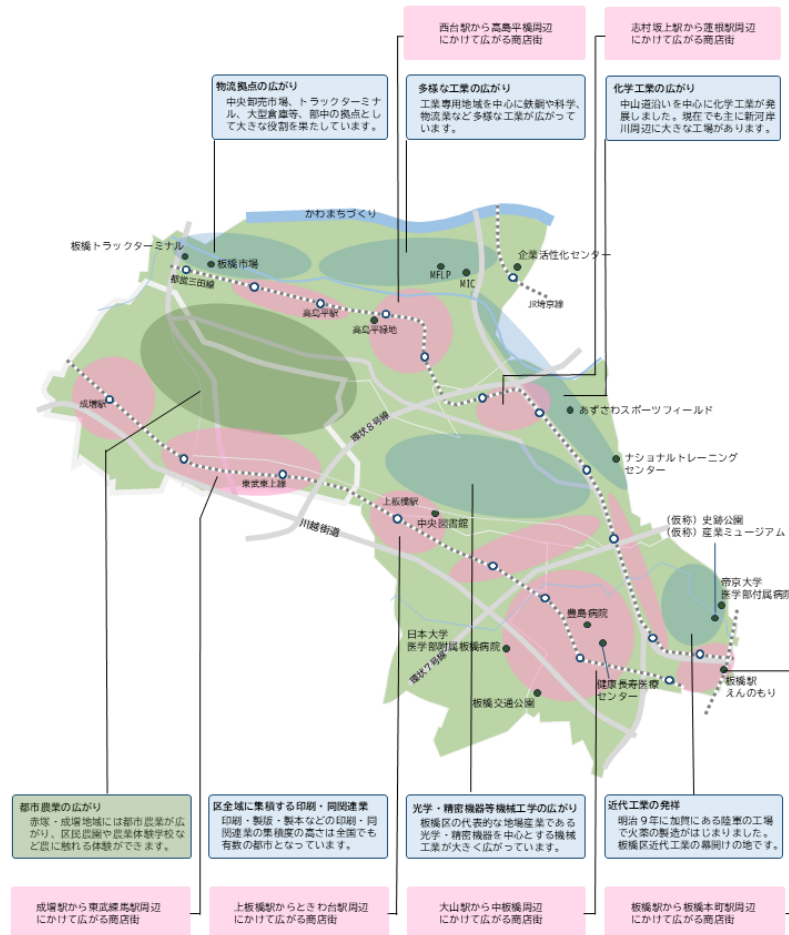
①みんなに かけ橋 いたばし創造都市宣言 -人とまち、文化と産業を「つなげる」、創造都市の実現に向けた産業戦略 -



板橋区は、「絵本のまち」として育んできた文化的な土台を軸に、ユネスコ創造都市ネットワークへ、デザイン部門での加盟をめざします。そして、区民一人ひとりの創意を原動力に、創造都市（Creative City）としての強みを活かしながら、板橋区基本計画2035の施策を着実に推進し、将来像「未来をひらく縁と文化のかがやくまち 板橋」を実現いたします。

(2) 今後の取り組み

①みんなに かけ橋 いたばし創造都市宣言 -人とまち、文化と産業を「つなげる」、創造都市の実現に向けた産業戦略 -



将来像を実現するためには、所属組織や地域に関わらず、また、区内事業者だけに限らず、板橋区産業に関わる全てのひとを大事にし、板橋区産業に関わるひとを増やすことが重要と考えます。
また、業種、企業の規模および事業者や支援機関といった属性の垣根を越えた、ひととひとのつながりが必要不可欠です。

板橋区がこれまで取り組んできた人材確保・育成支援やネットワーク機会の提供等を活かし板橋区産業が発展していくための財産として、「ひと」と「つながり」を重要視して産業振興に取り組みます。

住民、NPO、企業、団体など、多様な主体との交流・対話を重ね、地域資源の潜在的な価値を活用しながら、持続可能な地域社会を共に創造します。

(2) 今後の取り組み

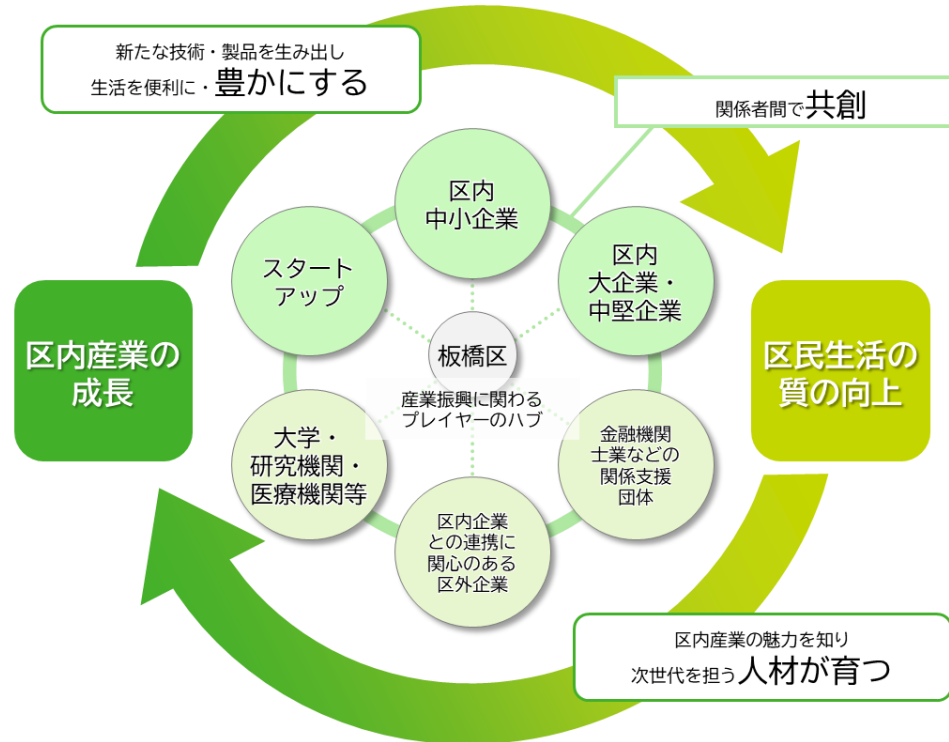
② イノベーション創出・社会実装プロジェクトが始動！

－ 板橋区産業振興構想2035で掲げる共創によるイノベーション創出を充実させます －



(2) 今後の取り組み

② イノベーション創出・社会実装プロジェクトが始動 - 板橋区産業振興構想2035で掲げるイノベーション創出を充実させます -



板橋区が抱える社会・地域課題の解決に資する新技術・サービスの実証・実装を促進するとともに、区内外の企業・研究機関・スタートアップ等がオープンイノベーションを行える共創コミュニティを構築・活性化し、イノベーション創出を地域経済の成長エンジンとすることを目的とした、「板橋区イノベーション創出・社会実装推進プロジェクト」を開始します。

(2) 今後の取り組み

③ 光学の企業と学生応援企画！

<レーザー夏の学校と板橋オプトフォーラム共同開催>

- 区内の光学関連産業のPR、学生・研究者・企業のネットワーク構築を図ります -



(2) 今後の取り組み

③ 光学の企業と学生応援企画！ - 区内の光学関連産業のPR、学生・研究者・企業のネットワーク構築を図ります -

板橋オプトフォーラム(OIF)とは？
光学に関連する企業・研究者・学生が一堂に集まるイベントです。知識を伝え、技術の共有、交流を図ります。

第13回 板橋オプトフォーラム

令和7年
8月28日(木) 板橋区立グリーンホール (東京都板橋区幸町39-1)

◎特別講演 (13:00-14:00) 講演者：大塚 隆夫
「灯台フレネルレンズの歴史と製作、技術について
—平成までの半世紀、海上保安庁が製作していた
灯台フレネルレンズの全貌を紹介—」
海上保安庁 第九管区海上保安本部水産部長 次長 (文部担当) 藤野 宏和 氏

◎企業展示会 (14:00-17:00)
展示会：光学・精密機器関連企業展示

◎大学研究室による展示・発表 (17:00-18:00)
展示：光学分野を研究する大学研究室による
ポスター発表ブース

◎日本光学会 光設計研究グループ
第79 総研発表会 (17:00-18:00)
[招待講演・学生・企業による研究発表]

◎宇都宮大学オプティクス教育研究センター
第21 回 UJO サロン
第7 回 UACORE セミナー：光工学基礎講座

ITABASHI Quality
～世界に誇るメイド・イン・イタバシ～

The 33rd Laser Summer School
第33回レーザー夏の学校

日時 2026年 9月26(土)～27日(日)

会場 東京都板橋区立文化会館

参加費 10000円

レーザーに関する研究を行う学生主体の研究会です
皆様のご参加を心よりお待ちしております

詳しくは公式HPにて
QRコード

主な内容
招待講演、学生ポスター発表
ETL体験、企業プレゼン、懇話会

体験を通じた交流の場

主催：第33回レーザー夏の学校実行委員会、レーザー学会
共催：板橋区 ITABASHI、50th Anniversary 50 板橋区レーザー科学研究会、近畿大学 KINSHI UNIVERSITY



第13回目を迎える光学に関する展示会・研究会「板橋オプトフォーラム」は、レーザーに関わる学生・企業・研究者による研究会「レーザー夏の学校」と共同で開催します。光に関する仕事の面白さややりがいを伝えるためのシンポジウム「光の仕事シンポジウム」も昨年に引き続き開催します。

(2) 今後の取り組み

絵本フェスタ連動企画！

④ カードゲームを通じて板橋のものづくりを知ろう！

<板橋版ひみつの研究道具箱プロジェクト開始！>

- 子どもたちが板橋区の企業に興味をもつきっかけをつくります -



(2) 今後の取り組み

④ カードゲームを通じて板橋のものづくりを知ろう！ - 子どもたちが板橋区の企業に興味をもつきっかけをつくります -



? ひみつの研究道具箱 とは



板橋区内の企業と学生が協働し、東京大学生産技術研究所が考案したカードゲーム「ひみつの研究道具箱」の板橋版を制作します。
制作過程において、子どもたちを対象としたワークショップや企業が自社の技術を学生に紹介する合同セッションなどの仕掛けを通じて、参加者である子どもたちや実施に携わる学生・区内事業者の創造的思考力を育むとともに、学生や子どもたちの区内産業の理解促進を図ります。